



Lend a Hand

Prêter main-forte
Hilf auch Du
Tendi la mano
手を貸そう
이웃에 도움의 손길을
Dê a Mão ao Próximo
Una Mano Solidaria
Sträck ut en hand

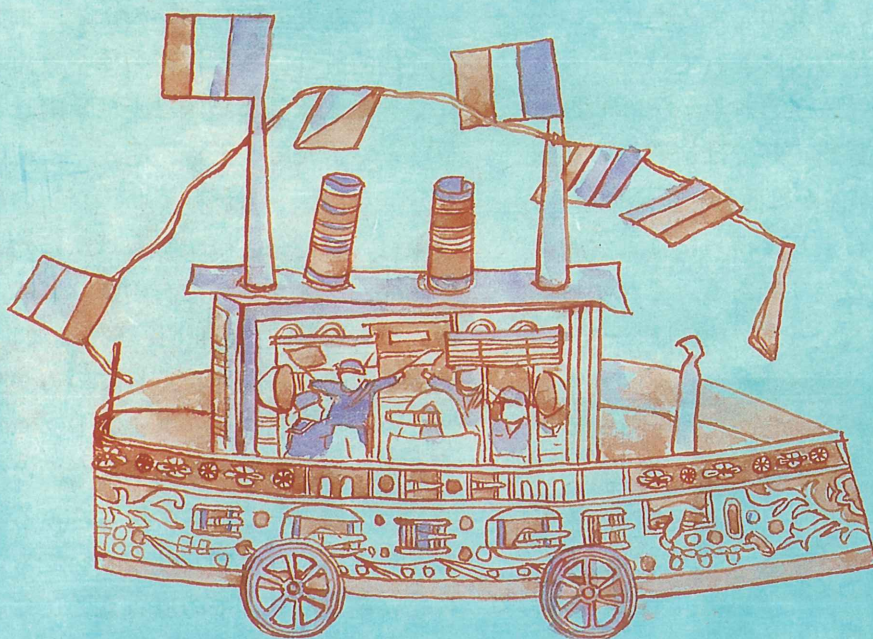
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2003—2004

ガバナー月信

No.
11

ガバナーメッセージ	2	三河安城RC創立5周年記念	10
東尾張分区IM報告	4	米山奨学生アンケート(3)	11
西尾張分区新入会員のつどい	5	第5回地区諮問委員会	12
2004-2005年度会長エレクト研修セミナー	6	米山奨学生歓送会	13
蒲郡RC創立50周年記念	8	地区RCC交流会議	13
碧南RC創立45周年記念	9	国際大会情報	14
名古屋東南RC創立35周年記念	9	文庫通信	14
岡崎城南RC創立15周年記念	10	出席報告	15

5月は、ロータリー親睦活動月間です。



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760 2004年5月1日発行

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 豊島 徳三
〒491-0873 一宮市せんい2-5-11 豊島株式会社 一宮本店内
TEL 0586-75-7071(代) FAX 0586-77-1581
E-mail : governor03-04@rotary2760.org

5月

ガ バ ナ ー メ ッ セ ー ジ

Governor Message

旧いものを遺す事は・・・

第2760地区ガバナー 豊島 徳三



私の年度、月信の表紙に錆びついたブリキの玩具を、多くの方は“品のないものを”と顰蹙を買う事覚悟で使いました。若し私に財力や目利きが出来れば、古今の名器や西欧の絵画の逸品もと思いつつそれも能わず只管お許しを乞うばかりである。

個人差こそあれ、私達の年齢になると、何か古いものを大切に残したい、蒐集してみたいという気持ちが湧いてくる。或る人にとってはそれもこれも微くさい、爺むさいと一笑されるかもしれない。

旧東海道は御油～池鯉鮒辺りでは街道筋の旅籠大橋屋をすぎ、松並木が僅かに面影を留めている。しかし道路は真新しい石張り、傍らには近代的な工場の機械音で騒がしい限りである。それから約3ヶ月後、機会があって「全ての道はローマへ」

いわゆる「アッピア街道」に佇む事になった。ローマ時代そのままに、石組み、石

畳、丸まった敷石、「クオ・ヴァディス＝主はいずこに」の場に建つ寺院、「カタコンベ＝地下墓地」群、「アッピア・アンティカ＝アッピア旧道」車も新道へ正にローマ時代の人々の足音、息づかいが

聞こえようとする静寂、ついに私は衝動的に

跪き、敷石に耳を当て口づけをした。イタリア人が、お前何しとるんや？と笑いかけてきた。「古代の音を、古代のぬくもりを感じたいから」と答えた。

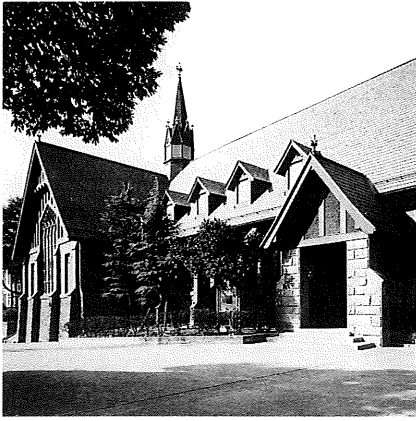
いつも私はイタリアに限らず、古い街角を見る時感じるのは「日本は文明を優先し、文化を軽視してはいないか」という疑問である。

確かに新丸の内ビル、六本木ヒルズ、汐留ビル等近代的設計による技術の粋を集めこれでもかこれでもかと華美な高層ビルは素晴らしい夢と景観を与えてくれて美しく、明るく、使いやすく、申し分はない。一方廻りくねった石の道路、デコボコな道、暗い路、冷暖房もロクに効きもせず、暗い光線、ジメジメした石の壁、気味が悪い程な建物、本も読みにくい照明、声もよく聞こえぬ建物、生活を考えたら問題なく日本の方が良い事は言を俟たぬ。だがしかし、ステンドグラスを通し投影する光の先、石畳の幾何学的な面との調和が作る美しい模様、そこに衣の原点をみる。丸っこい石の道を高いヒールで女性が歩いても大丈夫な素晴らしい靴フェラガモの原点もここに。遠く高い天井に響くオラトリオから来る音色等。これこそ「文明よりも文化を優先し歴史を想わせるイタリア」を感じるのである。

日本へ戻って考えてみよう。

- メレル・ボーリズ 1880年米カンザス州に生まれる。24歳で来日し、近江商人と出会いメンソレータム社の設立、八幡商業で英語教師から設計家の道へ。大丸百貨店、関西学院、神





戸女学院、同志社大学、先日新聞を賑わせた豊郷小学校等を手がけた。

- ジョサイヤ・コンドル 1852年、ロンドンに生まれる。1877年来日
鹿鳴館、ニコライ堂、上野博物館、有栖川宮邸、岩崎小弥太郎、松方正義邸、他全国に百以上の作品を残す。
桑名 諸戸清六邸、六華園

この先人の残してくれた現存する建造物を顧みる時、その素晴らしさに感動を憶えるのは私のみだろうか。

一方「心」に残る古い逸話も感動するものが多い。

1890年9月16日、紀伊半島、紀伊大島、檜野崎一帯を猛台風が襲った。当時日本とオスマントルコ帝国とは友好関係にあった。皇帝ハミット2世は軍楽隊を含め600人が友好使節として来日、帰途にこの嵐に突入遭難し、60人余のみが生存し、他は遺体として収容された惨事があった。その時貧しい寒漁村の村人達が69名を言葉も通じぬままに温かく迎えたという美しい話である。歴史上ではエルトウル号の殉難事件と云われている。正に友好と奉仕の話である。

さて歴史は下って1985年イランイラク戦争が勃発した。当時テヘランに、日本人は駐在員・家族が500名以上居住していた。他国はナショナル・フラッグの民間機が各々に自国の人々を迎えに飛来し出国していく中に日本のみ外務省が許可せず焦りの日々だった時、野村豊大使は意を決して友人のトルコ大使ビルセル氏に懇請した。いろいろ難題の中で二機の「三日月と星」トルコ航空のD

C-10 2機が日本人脱出用に飛来した。ビルセル大使の厚意と努力の賜であった。

「トルコと日本はエルトウル号の時から友好の絆で結ばれていました。あの真心を皆、知っています。学校で教えてもいます。」とビルセル大使はコメントしている。

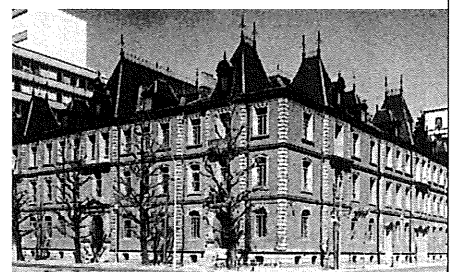
フィンランドに「アドミラル・トーゴー」というビールがある。日露戦争、大海戦の英雄東郷元帥の名が残されている。日本では軍国主義につながるとして最早その名も知られていない。



私は只単に感傷で古い物を讃えているのではない。忘れてもよいものと忘れてはいけないものがあるという事を申し上げたのである。



R I 創始者ポール・ハリス氏の居宅を保存しようという事を聞いた。エバンストンに近い、ラシーンにあるカムリーバンクのもの（写真）ではないかと推察する。R I 財団が買い取り維持する話らしいが資金調達面で暗礁に乗り上げたとも、そして日本にどうかと問いかけもあったとか、全て憶測で誠に申し訳ないが事実としたら何のこっちゃと訝しさを感じる。原稿を整理して傍らの読賣新聞3月31日の朝刊に三菱地所が丸の内に「三菱一号館」をレンガ造りで原型を忠実に復元するとの記事を見つけた。未だ日本にも「心ある人々の企業」が存在することを知り、安堵した次第である。



東尾張分区 I M

○○○テーマ○○○

「愛・地球博とロータリー」

日時：2004年3月13日（土） 場所：ウェスティンナゴヤキャッスル

東尾張分区ガバナー補佐 坪井 靖治

ホスト：瀬戸ロータリークラブ

参加者：520名

参加クラブ：犬山、江南、小牧、春日井、尾張旭、
名古屋空港、瀬戸北、岩倉、豊山一
城北、愛知長久手、瀬戸

晴天に恵まれた3月13日、ご来賓、特別出席者、多数の会員参加のもと東尾張分区のIMが開催されました。このたびのIMは開催1年前に迫った、愛・地球博をテーマに取り上げ、講演とフォーラムを通して、私共ロータリアンがいかに愛・地球博と関わって行くのかを考え、認識を深める機会といたしました。

第1部の式典では、坪井靖治ガバナー補佐の挨拶に続き豊島徳三ガバナーの挨拶では、地元の分区が「愛・地球博とロータリー」のテーマでIMを開催することの意義を強調され、来賓を代表して、増岡錦也瀬戸市長が地元瀬戸市の対応を話されました。

第2部では、2005年国際博覧会協会事務総長中村利雄氏の特別講演が行われました。中村氏は、「自然の叡智」をテーマとして、自然と環境に優しい豊かな未来社会を作り出すムーブメントを繰り広げ、これは未来へのビジョンを示し、21世紀への扉を開く、"驚きと喜びと楽しみ"に満ちたイベントであり、地域のポテンシャルを世界に発信す

る良い機会となるであろうと講演されました。

更に、第3部では、内藤明人2005国際博委員



長よりロータリー館の建設主旨と運用計画概要の基調講演をいただき、引き続き「愛・地球博にどう関わるか」のテーマでパネルディスカッションが行なわれました。このパネルでは、東尾張分区各クラブから6名のパネリストと、アドバイザーの岩間俊夫、坂田隆2005国際博副委員長が次々に発言され、ロータリー館の建設運用問題や愛・地球博開催に呼応した環境への取り組みなど様々な提言がなされました。

また第4部では大島宏彦ガバナーエレクト、次期小川征一ガバナー補佐のご紹介とロータリー館の建設運用資金への寄贈が行なわれ、引き続き第5部の懇親会に入りました。懇親会では、地元瀬戸の子供太鼓とJ-BOYSのアトラクションを交え、会員同士の交流と親睦を深め、盛会のうちにIMが終了しました。



西尾張分区

新入会員の
つどい

〈好意と友情〉

日時：2004年2月21日（土）
場所：サイプレスガーデンホテル
ホスト：稲沢ロータリークラブ
参加人員：118名

当日は特別出席者として、豊島ガバナー、瀧地区幹事、荻本地区副幹事、長谷川次期西尾張分区ガバナー補佐の参加をいただき、午後5時田口ガバナー補佐の天鐘で始まり、豊島ガバナーよりご挨拶に続いて田口ガバナー補佐より次のような挨拶がありました。

従来のIMに代わる分区の行事として入会3年未満の方々を対象に新入会員のつどいを開催しましたところ、皆様のご理解を得て会場いっぱいのご出席を頂き、誠に有り難うございます。

今年度のIMにつきましては、会長エレクト研修セミナー（PETS）の折に、分区の自主性に委ねるといことになり当分区では中止ということになりましたが、私としては地域の連帯という観点から見た場合、ロータリー活動も昨今の広域行政・地域商工業の動向や環境問題・災害対策等とクラブの枠を超えて一層コミュニケーションの輪をひろげる必要性が高くなっていると思います。

従って従来にも増して近隣クラブとの連繋を蜜にすることは、これからのロータリーにとって大切なことであり、やはり分区レベルの会合・交流は、形式や名称にこだわることなく継



続していくことが願わしいと考え、稲沢クラブ内で話し合った結果、この計画を実施することにした訳であります。

また、テーマについては昨年ガバナー補佐として事前訪問した折に、多くのクラブで会員増強、退会防止等の問題が真剣に提起されたことによるものであります。

なお、会の運営につきましても、高い・きつい・きゅうくつをいう反省をふまえて、簡素化し会費負担を軽くし気楽な本音のミーティングを心がけ、より多くの知り合いをつくり、「好意と友情」を深めて頂くよう皆様のご協力をお願いします。

田口ガバナー補佐の挨拶の後、当クラブ3名の皆さんによる（新入会員時代を振り返って）と題して入会29年の服部孝根君、入会22年の大野邦英君、入会10年の横井 定君より、ユーモアもまじえて話を伺いました。後、各テーブル内での交流会に入り打ち解けた所で田口ガバナー補佐よりまとめをお願いし、長谷川次期ガバナー補佐に挨拶をいただきました。その後、祝宴に入る前に当クラブ林会長より、皆様方へ歓迎の言葉の後に懇親会へと進み和やかな内に会員の交流の輪が広がり楽しい一時が過ぎて行きました。皆様方には最後までお付き合いいただき「手に手つないで」を皆で合唱して全ての日程を終了しました。

最後になりましたが豊島ガバナー、瀧地区幹事、荻本地区副幹事のご指導と各クラブの会長、幹事、会員の皆様に感謝申し上げます。



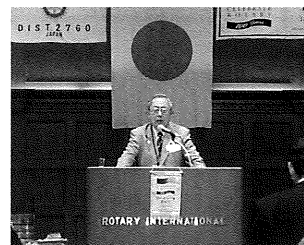
***** 2004-2005 RIテーマと地区方針 *****

RIテーマ

「CELEBRATE ROTARY」「ロータリーを祝おう」

グレン・E・エステス・シニア会長の呼掛け

あなたのクラブで、ロータリーを祝おう。
 あなたの職場で、ロータリーを祝おう。
 あなたの地域社会で、ロータリーを祝おう。
 私たちの世界で、ロータリーを祝おう。



国際ロータリー第
2760地区会長エレクト
研修セミナー (PETS)

が3月5日(金)名古屋観光ホテルに於いて開催された。

前日の雪が残り首都高速道路が閉鎖、また国道の事故等により多くのメンバーが時間迄に到着できず、予定より約15分遅れで始まった。

大島エレクトの指示と監督の下、80クラブ会長エレクトをはじめ総勢111名が集い、別掲プログラムに従って進められた。

豊島ガバナーのご挨拶の後、大島ガバナーエレクトが新年度に向けてのRIテーマと地区の方針について熱っぽく語りかけられた。

引続き、福田清成研修リーダーによる『会長のリーダーシップ』についての講演、藤本博之ロータリー館事務局長から2005年国際博について現状の報告及びお願いなどがなされた後議案審議に移った。

1、地区予算について

会員減少に伴い、収入減が予想されるため、経費の見直しをすること。

2、公式訪問について

次期公式訪問は19回とし、各分区ごとの訪問予定が提示された。

3、ガバナー月信について

ガバナー月信についてはペーパーレスとし、インターネット配信とする。

配信料は会員一人当たり2000円とする。

4、GSEについて

当初派遣のみを予定していたが相手地区(5370地区)の希望もあり、受入派遣の両方を行うこととする。

受入時期・万博開催中

派遣時期・相手地区地区大会時期

上記4点については特に通常と変更になるため、詳細説明があった。

昼食後大島ガバナーエレクトの『国際協議会を終わって』と題しRIテーマ「ロータリーを祝おう」について、また地区方針について詳細なお話があった。

2004-2005地区方針を作るに当たって

この年度はロータリーが生まれて100周年の大きな節目です。テーマを示すに際し会長は「現在の困難への新たな危機感を持って」ロータリーを祝おうと呼掛けられました。

2760地区では折しも「愛・地球博」が開かれます。地区の先輩のご尽力で会場中心部に「ロータリー館」が建設されます。地区にとっては、まさにぴったりのテーマです。

しかし各地区がそれぞれ行事を計画しています。お祝いをその場限りに終わらせては、日本最大の当地区さえも、ロータリーの空白地区に一転していく危機をはらんでいます。

ロータリーが第2世紀に入るに当たって、われわれは改めてポール・ハリスが提唱した「職業奉仕」の原点に思いを致し、



それぞれの職業で倫理向上に努力したいと思います。

2760地区の2004-2005年度方針

1. 愛知万博のロータリー館建設と運営を成功させる。
ロータリーの存在と意義を地域と世界に訴え、日米などに今、広がっている会員減に歯止めをかけて、巻き返しのチャンスをつかもう。
2. 職業奉仕をロータリー活動の原点として確認する。
ロータリーを現役職業人が広く参加できる組織に戻すため「した方がいい」活動でも思い切って整理、身の丈に合ったものに絞ろう。
3. ロータリーが世界をつないでいることを忘れない。

R Iは「毎年すべてのロータリアンが」を合い言葉に、保健・水・識字率向上を掲げている。クラブ独自の課題とともに取り組もう。

4. ロータリー100年をお祝いだけに終わらせない。
今年度はロータリーにとって第1世紀と第2世紀にまたがる節目。新しい門出ができるよう、当面は地味でも組織の基盤を固めよう。

大島ガバナーエレクトの講演の後、各分区毎に分かれ、ガバナー補佐を中心にクラブ運営について、また地区に対する要望等について活発な意見交換がなされ、夫々の分区毎に纏めが発表された。

最後に豊島徳三ガバナーよりガバナー講評ではなく、本会の感想が述べられ、閉会となった。

会長エレクト研修セミナー【プログラム】

日時：2004年3月5日（金） 10：30～16：00
場所：名古屋観光ホテル 3階 「那古の間」

10:00～10:30 登録
10:30 点鐘
開会 司会：
国歌「君が代」 ソングリーダー

ロータリーソング「奉仕の理想」
開会の言葉
特別出席者紹介
ガバナー挨拶
新年度に向けて（RIテーマと地区方針）
会長のリーダーシップについて
2005年国際博について

ガバナーエレクト 大島 宏彦
次期地区スタッフ 井元 明正
吉田 敬三
(次期地区副幹事)
〃 〃
加藤 千磨
安藤 重良
豊島 徳三
大島 宏彦
次期地区研修リーダー 福田 清成
ロータリー館事務局長 藤本 博之

11:30～ 議 題
1. 次期地区予算(案)について
2. クラブ計画書の作成について
3. クラブ定例報告書及び資料提出について
4. 公式訪問について
5. 地区協議会、地区大会について
6. RI会長賞について
7. ガバナー月信について
8. GSEについて
9. 地区便覧について
10. その他

次期地区会計長 近藤 久二
次期地区幹事 安藤 重良
〃 〃
次期地区副幹事 渡邊 文雄
次期地区副幹事 吉江 源之
次期地区幹事 安藤 重良
次期地区副幹事 永岡 滋
次期地区副幹事 杉浦 典男
次期地区副幹事 楠 吉邦

12:00～13:00 昼食と懇談
13:00～14:00 研 修
「国際協議会を終わって」

ガバナーエレクト 大島 宏彦

14:00～14:10 〈移動〉

14:10～15:30 分区グループ懇談会
(地区方針、国際博、地区に対する要望 等)

15:30～ ガバナー講評
閉会の言葉
16:00 点鐘

ガバナー 豊島 徳三
次期地区会計長 近藤 久二
ガバナーエレクト 大島 宏彦



創立 記念

蒲 郡 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

創立50周年記念

日時：平成16年3月27日（土）

場所：蒲郡プリンスホテル

会長：近藤克義

幹事：鈴木康仁

蒲郡ロータリークラブは、日本が産業基盤等を含めまして、戦後復興を成し遂げつつあった、昭和29年3月31日豊橋クラブをスポンサーとして、創立総会を開催、4月22日国際ロータリーより承認を受け、県内9番目のクラブとしてスタートし、本年の50周年を迎える事となった訳であります。

私共は竹本実行委員長の基、50周年への取り組みを、温故知新の精神をもって、記念事業は地域社会への貢献、式典は参加される皆様への、「心からのおもてなし」を、基本姿勢として進めてまいりました。

記念例会当日は、大変な上天気恵まれ、ガバナー夫人をはじめ来賓及び会員の夫人の多数の参加による、華やいだ雰囲気の中でのオープニングとなった。

第1部の記念例会は

- 1) 近藤会長の豊島ガバナーをはじめ、多数のご来賓への参加のお礼、50年を振り返っての、歴史を支えた先輩諸兄への謝辞、並びに次なる100周年へ向かっての決意のあいさつに始まり、
- 2) 50周年記念事業の紹介と目録の授与
- 1、ガーナ共和国カセラ・ナンカ地域中学校建設



助成事業

- 2、蒲郡市への時計塔の寄付
- 3、ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付
- 4、記念誌の発行
- 5、チャリティーゴルフコンペによる市内小中学校への、刺股33本の寄付
- 3) 豊島ガバナーからは、蒲郡クラブに対する高い評価を含めた祝辞をいただいた。

第2部は、水谷研治・中京大学大学院教授による記念講演 演題「日本経済のゆくえ」

第3部は祝宴、スポンサークラブの豊橋クラブ会長の長屋氏の乾杯の発声によりスタートし、生演奏をバックに、プリンスホテルの心のこもった料理を堪能、姉妹クラブの台湾基隆南クラブの国際色あふれる華やかさと、蒲郡芸妓連の活躍もあり、和気藹々の楽しい祝宴が続き、最後は“手に手つないで”を合唱、にぎやかな内にお開きとなった。





碧南ロータリークラブ

創立45周年記念

日時：平成16年3月21日（日）

会長：加藤良邦

場所：衣浦グランドホテル

幹事：竹中義雄

3月21日、永島卓碧南市長、豊島ガバナー他40名のご来賓をお迎えし、創立45周年記念式典を開催できました。碧南RCはスポンサークラブの刈谷RCのご指導の基、1959年3月5日県内16番目のクラブとして誕生しました。

刈谷RCから良き伝統を受け、地域における奉仕団体のリーダーとして、その時代にふさわしい地に足をつけた活動をもって、45年の足跡を築いて参りました。

その間4名の財団奨学生のお世話、2001年11月には地区会員大会開催のスポンサークラブとしての大役も務めてきています。

挨拶に立った加藤良邦会長は「碧南クラブは調和と友愛を大切に歴史あるクラブであり、幸いにもチャー



ターメンバーの山中寛三会員を先頭に経験豊かな会員が多くご活躍され、ご指導頂いております。

この会員相互の調和と友愛を糧に「俱会一処（くえいっしょ）」共に同じ所に集うこの喜びこの幸せを旨に、来るべき50周年、60周年に向かって、『超我の奉仕』に邁進して参ります。」と力強く語った。

創立45周年記念事業は

- ① 碧南市図書館にポルトガル語原書購入のための¥500,000の寄贈
- ② ロータリー財団、米山記念奨学会へ寄付¥500,000



名古屋東南ロータリークラブ

創立35周年記念

日時：平成16年3月10日

会長：水野 裕

場所：ウェスティンナゴヤキャッスル

幹事：橋爪 務

本例会は豊島ガバナーはじめ、地区・友好クラブ役員、RAC、留学生、物故会員ご夫人、OB会員、会員ご夫人などをお招きし、114名の参加を得て、開催されました。

例会に先立ち、お招きした皆様には、茶の湯同好会メンバーによる呈茶とお琴の演奏をお楽しみ頂きました。

記念式典の部では、33名の物故会員を追悼し、黙祷を捧げたのち、記念事業として、米山記念奨学会、南区、緑区社会福祉協議会、NPO法人世界こどもネットへ寄付金の贈呈を行いました。

又、永年出席者として2名のチャーターメンバーの表彰を行ない、豊島ガバナー、親クラブ名古屋南RC鶴田会長、「留学生の集い」代表王輝君よりご祝辞を頂きました。

豊島ガバナーからは「今日の成功を糧として、更なる飛躍を遂げ、今にもましてお手本となる活



動を」と、鶴田会長からは「老朽化せず、マンネリ化せず、幅広いお手伝いを」といづれも温かい励ましのお祝辞を頂きました。

祝宴の部は、豊島ガバナーによる高らかな乾杯の音頭で始まり、「和のおもてなし」をテーマとした、当クラブの手作りアトラクション-NPO・世界こどもネットの琴、尺八、太鼓演奏と、当クラブの華・東南RCメールアカンターレの合唱をお楽しみ頂き、終演は、「手に手つないで」の大合唱、盛会でした。



メール・アカンターレの紹介

2001年に指揮者熊谷多津旺会員の呼びかけで発足。同年12月にセントラルタワーズイルミネーションの前でコンサート。翌年5月、セントラルフィル松尾氏の指揮で合唱。12月スペシャルオリンピッククリスマス会へ応援出演等。ご要望があれば喜んで伺います。当クラブ事務局へお電話を！

創立 記念

岡崎城南ロータリークラブ

創立15周年記念

日時：平成16年3月16日（火）

会長：加藤順弘

場所：岡崎ニューグランドホテル

幹事：天野邦彦

豊島ガバナーを始めとする多数のご来賓の方々をお迎えし、晴天の元、厳かに、式典がとりおこなわれました。

まず、開会の辞に始まり、ロータリーソング「奉仕の理想」を全員にて斉唱し、加藤会長によるご来賓・特別出席者のご

紹介、会長

の創立15周

年を迎えての挨拶、創立15周年実行委員長の中根啓弐君による挨拶、創立15周年記念事業の発表と、静けさと緊張感の中式典は進められました。今回の記念事業につきまして



は、米山記念奨学会、ロータリー財団それぞれへの寄付、外部団体2団体への寄贈、及びR Iテーマである「手を貸そう」のコンセプトの元、クラブ会員2名の顕彰と、関連団体である2団体への寄贈を行いました。

ご来賓の祝辞として、豊島ガバ

ナーの心温まるご祝辞をいただき、会員一同心より感謝いたしました。続いて親クラブである岡崎南ロータリークラブ会長神谷直三様よりお祝いのお言葉をいただき、友好クラブであり、遠路はるばるお越しいただきました会津若松城南ロータリークラブ会長、手代木和之様よりご祝辞を頂戴致し式典を終了しました。

関係各位皆様方の御協力を心から感謝いたします。

創立 記念

三河安城ロータリークラブ

創立5周年記念

日時：2004年2月18日(水)

会長：石原健一

場所：ホテルグランドティアラ安城

幹事：安藤一高

三河安城ロータリークラブの創立5周年記念例会は、来賓として2760地区より豊島徳三ガバナー、野村重彦パストガバナー、鈴木孝則ロータリー財団委員長、スポンサークラブの安城ロータリークラブより、稲垣和秀特別代表、横田秋三郎会長をお迎えして盛大に開催されました。

式典は、物故会員への黙祷から始まり続いて石原会長は挨拶の中で、「これまでの5年間は主に会員の自己研鑽に勤めてきたが、今後は親睦と奉仕を



活動の柱としていくこと、本日からそれを確実に進めていくことを決意した。」と挨拶した。

そして、創立5周年記念事業として、ロータリー財団へ寄付金の目録が、石原会長から豊島ガバナーへ手渡されました。鈴木財団委員長より財団への寄付と、地区へ

の協力に対する謝辞が述べられました。

来賓挨拶として豊島ガバナーは、「若いクラブの若い力を結集して地域の奉仕活動に尽力いただきたい。①功を急ぐな、②自信過剰になるな、③特権意識を持つな、の3つの戒めの言葉をを贈られ祝辞とされた。その後、野村パストガバナー、稲垣特別代表から、「今後の奉仕活動に期待する。」「これからも緊密な交流と連携を希望する。」と述べられ式典を終了した。



Y O N E Y A M A

米山

NO.3

アンケート

米山奨学生のアンケート

①氏名 ②生年月日 ③母国名 ④世話クラブ名・カウンセラー名 ⑤通学大学、専攻（主たる研究）⑥来日前に持っていた日本のイメージと来日後の日本の印象。

①金孝政

②1972年2月1日（年齢31歳）

③韓国

④岡崎東RC、柴田健吉

⑤名古屋大学 物質制御専攻

⑥四年前、遅くて始まった勉強の

面白さにもう少しという気持ちが来

年、卒業の手前にたどり着いた。日

本にくるまえ、日本のイメージはほとん

どが他の人から聞いたことが全部だった。“検索、まとめ、そして、親切”。

名古屋空港に降りて、バスからみた日本の最初の印象は“日本の何番目に入る大きな都市だ”と聞いたのに、韓国に比べるとまるで開発中の小さな都市のようにみえた。でも、日本の生活になればなるほど、まず、都心の自然環境に驚いた。ある建物周りにはかならず公園があり、人が少しでも休む空間がある。それよりもっと気に入ったのは交通量が一番多い時間にも鼻に入る爽やかな空気がよかった。現代文明と自然との調和を大事にする日本人の一面を理解できた。

今の日本の中心は30～50歳だと思う。これは日本のみではなく、全世界的な共通点である。人間あるいは各国の特徴ということは歴史や環境などによって支配され、自然に外にでる特徴が印象じゃないかと思う。今の日本は世界的に経済強大国である。世界第二次大戦に負けた日本が経済強大国になったそのもとはどこにあるのか。

時代を超えると歴史と環境がかわる。歴史と環境がかわれば人間もかわる。四年で日本の全体を理解することは無理であるが、私が一番気になるのは日本の若い世代の考え方だ。最近、遅くて学校からタクシーに乗って家に帰ったことがある。行く途中に運転手さんとの話し中で日本の若い世代に対する話が偶然で聞いたことがある。若い世代について聞いたことはこれだけではない。“日本の伝統的な文化がなくなっている。”“親の意味が変わっている。”

日本のある一部のイメージについて私が感じたことをとりとめもなく言ったが、これからの日本の中心になる世代に今の成人らがもうちょっと考えて欲しいという希望でこのつまらない話を慎みに言ってみる。



①韓 在熙

②1964年12月25日（年齢38歳）

③韓国

④瀬戸北RC、高島鋭郎

⑤名古屋市立大学大学院、

人間文化研究科

（幼児教育課程の日韓比較研究）

⑥私が日本に来る前に日本について

関心を持つ契機となったのは、高校時代

に読んだ歴史や近代文学の書物を通じてであります。そして韓国の大学に入学し、日本の幼児教育について研究している恩師と出会いまして、私の日本に関する関心は一層高まりました。その後、私は韓国の幼児教育の現場に就職し、2年間の教職の経験をしながら様々な幼児教育・保育問題に直面するようになり、思っていた日本留学を決心したのです。

日本に来る前に持っていた日本に関するイメージは、日本は経済的に豊かな国で国民は豊かな暮らしをしていると思っていましたが、留学生活で出会った人達は、それとは違って、ほとんどの人が勤勉でつましい生活を大事にしているのをみまして、少し驚いた記憶があります。

私が日本に留学に来て嬉しく思っていることはたくさんあります。その中でも、専攻関連の勉強ができたことと、「物の考え方」について学んだことが大きかったです。後者について言えば、それは偏らない価値観と多様な視点からものを考えることでした。今まで日本にきて出会った大学の先生、友達、周りの人々から、私は多くのものを学びました。また、現在、瀬戸北ロータリークラブの毎月の例会を通じて、様々な分野で活躍しているロータリアンの皆様から、ロータリークラブの精神と共に多くのものを学んでいます。私は、残り1年の博士課程において一層研究に専念し良い成果を得るように頑張りたいと思います。そして、韓国に帰ったら大学での教員・研究家となり、日本での留学の成果を生かし、日韓の教育研究の国際交流においても活躍していきたいです。今年4月から瀬戸北ロータリークラブの皆様に出会いまして、多大に励まされましたことに、この場を借りて、厚くお礼申し上げます。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

①THEIN HTIKE

（ティン タイツ）

②1977年8月19日（年齢26歳）

③ミャンマー

④豊橋RC、神野紀郎

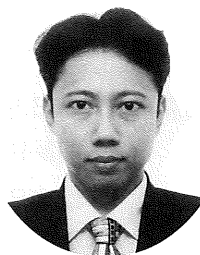
⑤豊橋技術科学大学

機械システム<学部3年生>

⑥母国で高校を卒業し、大学に入っ

て学部2年生だった私は、日本に留学に

来て日本での高校生や大学生の生活を母国での生活と比べてみてしまった。私のような東南アジア発展途上国の学生達は最新のテクノロジーをもつ国、「日本」の学生達は一生懸命色々な世界最端の技術を学んでいるだろうというイメージを持っている。日本に来てからそのイメージと違うことに気づき、日本の若者たちは「叶えるチャンスはあるのに何故夢はないだろう」と思った。これが、



学生として私が感じる一番のことだった。日本は発展が進み木や森のような緑が少ないだろうと思っていたことも、間違っていたことに気づいた。日本の色々な所へ行って見た私は、日本には緑が多く、ちゃんと保たれていることに驚いた。国の発展のため大事で不可欠な高速道路や新幹線や地下鉄のような交通機関を造りながら、自然を守る力も劣らないことが日本のいいところだと思う。日本は聞いたことより治安がいいことや、日本人の一人一人が礼儀正しいことには本当に感動した。それだけではなく、日本の学校や大学でスポーツや武道の授業があることがいいことだと思った。一つの国の未来のためには、元気で活気のあふれた若者達がどのぐらい大事かを教えてもらったのである。現在、学部3年生である私は奨学期間が経っても、日本の大学の修士コースに進学したいと思い、より高度な技術を身につけたいと思っている。そして、その技術を使い、一人前のエンジニア(Engineer)として、母国のためだけではなく、世界中様々な所で活躍したいと思っている。

以上

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

①PHUNG NHUNG DUC

②1977年3月23日

③ベトナム

④豊川宝飯RC、森下良三

⑤豊橋技術科学大学大学院

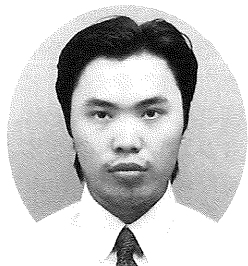
工学研究科物質工学専攻

マンガナイト系化合物の合成と

熱容量に関する研究

⑥私は来日前にテレビのニュースや新聞

を見たところでは日本が非常に発展している国だと強いイメージを持っていました。しかし、このイメージは「おしん」という日本のテレビドラマを見てからは変わって来ました。その理由は戦後の復興時にある日本社会を再



現し、作成されたドラマなので、近代的に発展している日本社会をこのドラマで見ることが出来なかったからです。このイメージは成田空港に到着した時に再び元に戻りました。やはりニュース及び新聞に報道されたように日本は非常に発展していると実感しました。来日後は1年間東京でゼロから日本語の勉強をスタートしました。なかなか慣れない日本社会で日本語の通じない私は勉強及び生活をしていけるかなあという戸惑いがありました。しかし、日本語の先生方や国際交流でお世話をして頂いた日本人の人々がとても親切で、日本語にとどまらず、日本で暮らす常識を教えてくださいましたので、私は安心して、1年間日本語の勉強を無事に終了しました。その後、私は鶴岡工業高等専門学校及び豊橋技術科学大学を経て、同大学大学院に進学し、日本人の学生と一緒に専門知識を学び、研究を行っているところです。私は現在でも日本に留学してよかったと思っています。なぜならば私は日本で先端科学技術を学んでいるだけでなく、日本の人々及び他国の人々との交流を通じて、異文化を知ることができたからです。私は奨学期間終了後、帰国し、日本で学んだ科学知識及び技術を活かして、理論だけを重視したベトナム教育を変えたいです。つまり、今までベトナムの大学では各分野において提案された法則及び方程式を重視し、実験を重視しない教育が行われているので、科学知識を実際に応用することはなかなか上手く進んでいません。この教育システムを変えない限り、ベトナム社会は良くならないと思います。だから、私はできるかぎり日本で学んだことを活かし、ベトナム人の学生が持っているイメージを変えたいと思っています。

第5回地区諮問委員会

日 時：2004年3月20日（土）A.M 11：00～

場 所：ウェスティンナゴヤキャッスル 2F「ル・パレ」

〔出席者〕 福田浩三P.D.G. 盛田 P.D.G.

加納P.D.G. 神戸P.D.G.

松本P.D.G. 内藤P.D.G.

野村P.D.G. 福田清成P.D.G.

太田P.D.G. 豊島D.G.

大島D.G.E.

〔欠席者〕 森P.D.G. 奥谷P.D.G.

田中P.D.G. 宮地P.D.G.

蜂谷P.D.G. 石川P.D.G.

岡部P.D.G.

次第

●豊島ガバナー挨拶

●協議事項

1. 次年度地区役員および委員会委員
変更について

2. その他

報告事項

報告事項に関する資料の目次を参照

オブザーバー

高橋D.G.N. 瀧地区幹事 安藤次期地区幹事

長谷川地区副幹事 廣瀬地区スタッフ



「奨学期間修了者歓送会および指導教官感謝の会」を終えて

日時：2004年3月6日（土） 場所：キャッスルプラザ

地区米山奨学委員会 委員長 加藤 知成

米山奨学生の期間修了者と指導教官への感謝を込めて、午前10時30分から午後2時まで昼食を挟んで楽しい会を持つ事が出来ました。28名の修了者の内、18名の奨学生が参加してくれました。それに加えて、カウンセラー14名、指導教官7名の方々にご参加いただきました。会は小山慎介地区委員の名司会の下、ガバナー・加納理事のお祝辞の後、豊島ガバナーから奨学生には終了証、カウンセラーには感謝状が送られました。

食事を終えた後、1時間45分にわたって、奨学生、指導教官、カウンセラーの順でスピーチをいただきました。今年はいつになく、ドクターになられた奨学生が多いように感じました。奨学生の話から

しますと、指導教官とカウンセラーの連携がこれまで以上によく取れていたようです。カウンセラーの話からしますと、クラブ会員の協力がこういう結果に結びついたようです。

最後に、欠席10名の奨学生の感想文をご披露しようと思ったのですが、時間がなくなってしまいご披露できませんでした。申し訳ありませんでした。

奨学生の選考に始まり、長期間にわたって米山奨学活動には、2760地区の多くの会員のご協力をいただきましたことを衷心より感謝申し上げますと共に、地区委員の皆さん、この1年間本当に有り難うございました。



第5回

地区RCC交流会議

日時：2004年2月6日（金）

於：名鉄グランドホテル

地区RCC委員会 委員長 川井 健司

来賓として豊島ガバナー、瀧地区幹事、安藤次期地区幹事、大野義彦地区社会奉仕委員長がご出席。地区内各RCCの代表ら94名、地区内11チームのRCC代表28名、計126名が参加。

本会議で豊島ガバナーはRCCの総論的な説明をされ、RCCはロータリーの数多くの委員会活動の中でも特異な存在で、自主活動が大原則だが、ロータリアンも側面的に助言と協力を惜しまないと約束されました。次に川井委員長の報告として、日本は超少子化高齢社会で福祉ボランティアが

主流となり、特に老人対策のボランティアに関連して、真のボランティア推進のあり方と、更にスポンサークラブとRCCの責任、義務について述べました。つづいて、各チームの代表から現況報告があつてから、最後のガバナー講評では、各チームの素晴らしい実績に一つ一つふれて、深い感銘を受けたと述べられ、今後も懸命にバックアップしていきたいと結ばれた。

会議後、立食懇親会では多数の出席者の間で情報交換、相互交流が行なわれ盛会裡に終了しました。

国際大会情報

国際大会ご参加の皆様へ

いよいよ国際大会（関西）が開催される月になりました。登録者数も国内外を合わせてお陰さまで4万人を突破し、皆さまのご協力があってこそその結果であります。本当に有難うございました。

さて、ご来場に際してのご留意事項です。

 CONGRESS BAGGAGE RECEIPT

5月初旬にRIから届いた「登録封筒」に”HOST BAG VOUCHER”（バッグ引換券）、が入っていますので、大阪ドームでお受け取りください。

●受取り期間：5月23日（日）12:30～15:00

5月24日（月）08:30～13:00

5月25日 (火) 08:30~13:00

5月26日（水）08:30～13:00

*大阪ドームでお受取りになるものは、

1. コングレスバッグ (ホスト記念品袋)
2. ネームバッジ入れ (首にかけるもの)
3. 大会プログラム

●当日登録は下記の時間帯で両会場で行なわれます。

	大阪ドーム	大阪国際会議場 5Fメインホワイエ
5月21日（金）		08:00～18:00
5月22日（土）		08:00～20:00
5月23日（日）	08:00～17:00	08:00～17:00
5月24日（月）	08:30～13:00	08:00～18:00
5月25日（火）	08:30～13:00	08:00～18:00
5月26日（水）	08:30～13:00	08:00～13:00

* 信任状の査証提出先も両会場となっております。

 チケットイベント

・ホスト主催イベントのチケットは、実行委員会事務局へクラブ単位でお申込頂いた方へは、申込書に明記された送付先へ順次、郵送いたします。

・RI主催のチケットは、RIからの「登録封筒」に同封されています。

国際大会（関西）でお会いしましょう！

文庫通信

199号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、1970年に創立された皆様の資料室です。



ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介をいたします。

新着のロータリー資料から

- ◎『「ロータリーの綱領」について」
吉松成人 2004 2p (D.2730 ガバナー月信)
[申込先:「ロータリー文庫(コピー)」]
 - ◎「ロータリー地域社会共同隊(RCC)ガイドブック」
D.2760 2003 172p
[申込先:川井健司 FAX(052)582-9087]
 - ◎「ポリオ・プラス活動の歩み(2000~01,2001~02年次)」
D.2520 2003 13p
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
 - ◎「ロータリー、その原点と変遷」
油木恒久 2003 41p
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
 - ◎「ROTARYが楽しく身につく本(Ⅱ)
基本を楽しく理解しよう」
松島正康1999 120p
[申込先:高岡RC FAX(0766)25-4477]
 - ◎「ロータリーは家庭から」
小林 博 2003 40p
[申込先:札幌がんセミナー FAX(011)222-1526]
 - ◎「ロータリーの会員増強ガイドライン」
D.2510 2003 10p
[申込先:札幌がんセミナー FAX(011)222-1526]
 - ◎「ロータリーあれこれ」 青森RC 1991 20p
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

[ロータリー文庫]

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日

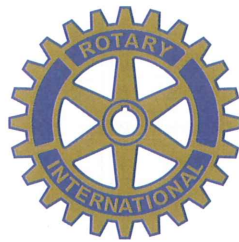
会員数 及び 出席報告 (平成16年3月分)

分 区	クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	3月 出席率	女 性
		2003年 7月1日	2004年 3月末日	3月	累計	3月	累計			
南 尾 張 分 区	半 田	68	68	0	2	0	2	4	100.00%	4
	常 滑	58	56	0	0	0	2	4	95.11%	0
	東 海	56	51	0	1	3	6	5	93.25%	2
	東 知 多	27	26	0	1	0	2	3	91.67%	0
	半 田 南	54	54	0	1	1	1	5	97.31%	1
	知 多	33	30	0	0	1	3	5	95.37%	0
	大 府	28	28	0	2	0	2	4	91.00%	0
	7RC	324	313	0	7	5	18		94.82%	7
西 尾 張 分 区	一 宮	80	81	1	5	0	4	4	99.35%	0
	津 島	78	77	0	1	0	2	4	97.65%	1
	尾 西	40	37	0	0	0	3	4	95.94%	0
	一 宮 北	61	63	2	6	0	4	4	91.56%	0
	稲 沢	61	62	0	3	0	2	4	92.68%	0
	あ ま	91	94	0	4	0	1	5	99.54%	0
	西春日井	38	41	1	4	0	1	4	94.51%	1
	尾張中央	48	51	0	4	0	1	4	95.89%	0
東 尾 張 分 区	一宮中央	61	62	0	3	0	2	4	95.00%	6
	9RC	558	568	4	30	0	20		95.79%	8
	瀬 戸	82	84	0	4	1	2	4	98.79%	4
	犬 山	87	86	1	5	0	6	4	99.34%	0
	江 南	64	63	0	1	1	2	4	92.54%	1
	小 牧	74	73	1	2	0	3	4	87.45%	2
	春 日 井	75	68	0	0	1	7	4	96.10%	4
	尾 張 旭	34	32	0	1	0	3	4	99.22%	0
西 名 古 屋 分 区	名古屋空港	52	52	0	3	0	3	4	99.34%	0
	瀬 戸 北	75	73	0	0	0	2	5	100.00%	3
	岩 倉	21	19	0	1	0	3	5	100.00%	0
	豊山ー城北	33	29	0	0	0	4	4	100.00%	1
	愛知長久手	23	26	0	7	0	4	4	83.75%	2
	11RC	620	605	2	24	3	39		96.05%	17
	名 古 屋	195	199	0	10	0	6	5	94.44%	0
	名 古 屋 西	112	105	0	2	3	9	4	92.13%	0
東 名 古 屋 分 区	名古屋南	114	117	0	8	2	5	4	93.75%	0
	名古屋みなと	89	90	0	3	0	2	3	97.23%	0
	名古屋東南	76	75	0	6	1	7	5	95.65%	6
	名 古 屋 中	139	140	0	4	0	3	4	97.73%	0
	名古屋瑞穂	76	77	0	3	0	2	4	99.14%	0
	名古屋大須	67	68	0	4	0	3	4	94.68%	2
	名 古 屋 栄	78	80	0	6	0	4	5	95.84%	0
	名古屋名南	82	85	2	4	0	1	4	97.72%	14
西 三 河 分 区	名古屋名駅	99	103	0	14	3	10	5	93.59%	2
	名古屋西南	52	55	0	6	0	3	4	98.13%	8
	12RC	1,179	1,194	2	70	9	55		95.84%	32
東 名 古 屋 分 区	名 古 屋 北	99	100	0	3	0	2	4	97.70%	0
	名 古 屋 東	85	90	0	8	0	3	5	95.71%	0
	名古屋守山	67	68	1	4	0	3	5	90.83%	5
	名古屋和合	95	104	1	15	0	6	5	94.56%	0
	名古屋名東	65	62	2	2	0	5	4	100.00%	5
	名古屋名北	53	51	0	1	1	3	5	95.00%	8
	名古屋千種	68	65	1	1	0	4	5	97.07%	6
	名古屋昭和	65	63	0	1	0	3	4	99.12%	0
東 三 河 分 区	名 古 屋 錦	36	37	0	1	0	0	5	92.78%	8
	名古屋東山	60	62	0	3	0	1	4	92.80%	2
	10RC	693	702	5	39	1	30		95.56%	34
	豊 橋	116	119	1	4	0	1	4	95.49%	4
	蒲 郡	67	68	0	2	0	1	4	93.37%	0
	豊 橋 北	99	99	0	3	1	3	4	95.61%	2
	豊 川	69	67	1	1	1	3	4	95.42%	0
	田 原	60	63	0	5	1	2	4	92.82%	1
西 三 河 分 区	豊 橋 南	65	65	0	1	0	1	4	96.64%	0
	新 城	62	61	0	0	1	1	4	90.46%	0
	渥 美	39	40	0	2	1	1	5	85.56%	0
	奥 三 河	29	26	0	0	0	3	4	91.40%	3
	豊川宝飯	53	53	0	2	0	2	4	91.80%	0
	豊橋ゴールデン	71	70	0	0	0	1	4	93.85%	0
	田原パシフィック	71	70	0	0	0	1	5	88.86%	0
	豊 橋 東	48	48	0	0	0	0	5	100.00%	0
西 三 河 分 区	13RC	849	849	2	20	5	20		93.18%	10
	岡 崎	103	99	1	5	2	9	5	99.06%	1
	豊 田	76	76	0	5	0	5	4	98.80%	0
	岡 崎 南	106	103	1	3	1	6	4	98.77%	2
	豊 田 西	101	104	0	6	0	3	4	99.74%	0
	岡 崎 東	80	75	0	1	1	6	4	99.59%	1
	豊 田 東	80	81	0	2	0	1	4	98.13%	0
	岡崎城南	78	78	0	1	1	1	5	98.72%	0
西 三 河 分 区	豊田三好	26	25	0	0	0	1	4	98.86%	3
	豊 田 中	52	50	0	2	0	4	3	95.00%	5
	9RC	702	691	2	25	5	36		98.52%	12
	刈 谷	82	91	0	14	1	5	5	100.00%	0
	安 城	69	70	0	3	0	2	4	96.27%	1
	西 尾	77	76	1	4	0	5	5	100.00%	1
	碧 南	73	75	0	5	1	3	5	97.42%	0
	一 色	37	37	0	1	0	1	4	100.00%	0
西 三 河 分 区	高 浜	43	43	0	1	0	1	5	100.00%	2
	知 立	63	64	0	4	0	3	5	97.13%	0
	西尾KIRARA	61	61	0	1	0	1	4	100.00%	0
	三河安城	47	52	0	6	0	1	5	96.60%	3
	9RC	552	569	1	39	2	22		98.60%	7

クラブ 平均

平均出席率 80 96.04

地区内クラブ数 80RC	2003年7月1日会員数	5,477名	増加会員数 (累計)	254名
	当月会員数	5,491名 (内女性127名)	減少会員数 (累計)	240名
	当月平均出席率	96.04%	差引純増会員数 (累計)	14名



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2760